

ちばふくしえん だより 第95号



東京都社会福祉事業団

社会福祉法人
東京都社会福祉事業団
東京都千葉福祉園
☎0438-62-2711 (代表)

さくら ういーくりー



令和8年3月22日(日)から令和8年4月12日(日)の期間、利用者様、ご家族様、地域の皆様、職員一同で園内の桜を愛でながら、春のひとときを楽しみました。

開催期間中、はなさかじいさんに扮した職員が園内を回り、福太郎と福音ちゃん(園のマスコットキャラクター)のシールを利用者様へお配りしました。

また、普段あまり口にする機会のない甘酒をご提供するなど、満開の桜に囲まれながら、皆さまとともに春の訪れを感じる温かな時間を過ごすことができました。



副園長挨拶

副園長 榊原 一太



日頃より、保護者・後見人の皆様を始めとして、地元の関係機関、地域の皆様におかれましては、様々な面でご協力をいただき、感謝申し上げます。

令和8年4月より副園長（支援第一部門）に着任いたしました榊原と申します。

これまで、主に福祉局（福祉保健局）で、総務部や生活福祉部などで都政に携わり、直近の3月までは、企画部で福祉局の予算や決算に関する仕事を行っていました。

障害者支援施設は初めての勤務となりますが、利用者の皆様お一人おひとりが安全・安心に豊かな生活を送ることができるよう、職員と一丸となって利用者の状況に応じた良質なサービスの提供を行えるよう努めてまいります。

また、引き続き感染対策も講じつつ、利用者の皆さんの健康面に注意を払いながら、楽しく、気持ちよく過ごして頂ける環境づくりを進めてまいりますので、今後とも変わらぬご支援のほどよろしくお願いいたします。

新規・転入職員

今年度は13名の新規・転入職員が千葉福祉園の一員として加わりました。

これからよろしくおねがいします



後列左から 山脇彩杜寧(あざみ寮)、鳥海和希(わかしお寮)、佐藤吉伸(あさひ寮)、古澤愛(あじさい寮)、駒村吉彦(あおい寮)、湯浅杏里(活動支援G)、榊原一太(支援第一部門副園長)

前列左から 立花蓮玉(あやめ寮)、須藤南(もえぎ寮)、井村琢(園長)、菅原満希乃(栄養士)、山部真末(あやめ寮)、谷口誠悟(ふじみ寮)

本年度よりあざみ寮に配属となりました、山脇彩杜寧と申します。社会人としても支援者としても未熟ではありますが、やりがいを感じながら日々の業務に取り組んでおります。一方で、戸惑いや課題を感じる場面も多く、試行錯誤を重ねている日々です。そうした中で、先輩職員の皆様から助言をいただき、自ら考え行動することの大切さを学んでおります。ご利用者一人ひとりにとって、より良い支援とは何かを常に問い続け、少しずつでも成長していきたいと考えております。未熟ではありますが、ご利用者が安心・安全・安楽に過ごしていただけるよう、一つ一つの関わりを大切にしながら誠実に支援に取り組んでまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

あざみ寮 山脇 彩杜寧

退職職員

今までありがとうございました！



新井かおり(あさひ寮)、須佐貴子(あじさい寮)



大川 直美(もえぎ寮)

定年退職して以降、再任用職員として働き、この3月で退職となりました。満開の桜並木をくぐりながら、千葉福祉園で初めて配置された児童寮「たちばな寮」を思い出します。児童に始まり、一番高齢の方のいる寮で終わるのも感慨深い思いです。

この年齢を武器にして昭和歌謡で大いに盛り上がってまいりました。歌って、踊って、大いに笑う元気な利用者の皆様に囲まれて、私も元気をもらって、これまで働くことができました。支えて下さった皆様、本当に長い間お世話になりました。ありがとうございました。

もえぎ寮 大川 直美

活動支援グループ

園だよりの題字作成に取り組んでいます



今後の予定

6月～7月 ジャがいも掘り体験会
 8月下旬 長浦おかのうえ図書館作品展
 ～9月上旬 展示会
 10月～11月 さつまいも掘り体験会
 12月 袖ヶ浦市地域福祉フェスタ
 1月 正月期間 千葉福祉園神社建立
 2月 手をつなぐ作品展

活動支援グループでは、昨年12月発行の園だより93号より、園だよりの題字作成に取り組んでいます。園だよりの作成にあたり、広報研修委員会の中で、「より利用者主体の園だよりにしていきたい」という意見交換がされ、利用者の皆さんと一緒に園だよりの題字を作成することとなりました。これまで行ったことのない画期的な取り組みですが、まず、一日科の活動の中で作成してみよう!という話になり、グループ内では、「利用者さんにどんなことをお願いしよう。」「どんな文字が映えるかな。」とワクワク感や責任感が膨らみました。実際の取り組みでは、利用者さんになぞり字を書いていただいたり、貼り絵で文字を作ったり、書道の時間に一字ずつ文字を書いていただきました。発行された園だよりを見て、作成に携わった職員から「素敵だね。利用者さんの個性が感じられるね。」と嬉しい言葉が聞かれました。利用者さんの活動の成果を多くの方に見ていただく貴重な機会のため、アイデアを出し合い、楽しみながら取り組んでいきたいと思います。

活動支援グループリーダー 上村和代

令和8年度園内イベント予定表

7月18日㊦ 夏イベント
 10月31日㊦ 園まつり
 12月5日㊦ 冬イベント
 12月20日㊦ クリスマス会
 令和9年3月21日㊦～4月11日㊦:
 さくらういーくリー

- ・さくらういーくリーは、面会日を利用して桜を愛でいただく機会や桜並木の地域開放の機会として開催しております。出店等はございませんのでご了承ください。保護者の皆様は、面会日以外でも、期間内のご都合の良い日にぜひご来園ください。
- ・感染状況等を鑑み予定を変更する場合があります。変更時には別途ご案内いたします。
- ・倒木事故の防止及び安全対策のため、桜をご鑑賞いただける範囲・規模が縮小される可能性があります。
- ・その他、ご不明な点がございましたら、お気軽に当園までお問い合わせください。

行事担当 自立支援グループリーダー 嶋貫琢郎

健康管理室 通信

健康管理室は、「利用者さんの健康管理」と「診療所の適切な運営」を目指し、利用者さんと寮職員の皆さんを支えることを目標としています。その中で欠かせないのは、「いつもと違う」「体調が悪そう」といった寮職員の皆さんの専門的な視点・気づきです。食事量や表情、睡眠、行動など、日々の生活の中での小さな変化への気づきが、病気の早期発見や重症化予防につながっています。寮職員さんと健康管理室スタッフが情報を共有し、それぞれの専門性を活かして連携できることは、千葉福祉園の大きな強みだと思います。これからも利用者さんが安心して生活できる環境づくりに努めてまいります。

看護長 佐野壮宏

短期入所利用のご案内

都内および千葉県内(袖ヶ浦市・市原市・木更津市・君津市・富津市)に居住されている18歳以上の知的障害者が、ご家族の事情等により介護が困難な時などに短期間、施設をご利用していただけるサービスです。

詳細につきましてはお電話にてお問い合わせください。

お問い合わせ先

(女性担当)生活支援第一グループ
 0438(62)5341
 (男性担当)生活支援第六グループ
 0438(62)5382

◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

若葉がより深い青葉になる季節になりました。

皆様におかれましては、お健やかに過ごしのことと存じます。

今年も出会いと別れの季節の中、見事に咲いた桜を楽しむため、さくらういーくリーを開催しました。はなさかじいさんを見つけて、もらえた甘酒は美味しかったな～。

今年も一年、楽しいことがいっぱいになるよう頑張っていきます。

あおい寮 赤井 健輔

園ブログのご案内

